



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	“YES, we can change” 「私たちは変えられる」
アジア会長主題	“Action” 「アクション！」
西日本区理事主題	「未来に残すべきものを守り育てる」
中部部長主題	「ワイズ総活躍中部」
クラブ会長主題	「新たな展開に向けて」～クラブの扉と心を開いて仲間を受け入れよう～

がんばれ日本 がんばるワイズ

2018年9月号

—<今月の聖句>—

「あなたに平和、あなたの家に平和、あなたのものすべてに平和がありますように」
サムエル記上 25章 第6節

クラブホームページ：<http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2018-2019.pdf>

2018年9月例会 他ご案内

◎9月第一例会 2018年度学童キャンプ報告会
(担当) 坂口

と き：9月12日(水)
時 間：19:00～20:30
と ころ：名古屋YMCA本館
◇キャンプ場での厨房担当された方達を招いての第一例会。
報告会后、韓国料理 韓味屋 731-9177
千種区今池5-6-12で懇談会とします。

◎9月第二例会 (担当) 高田

と き：9月18日(火)
時 間：19:00～20:30
と ころ：名古屋YMCA本館

◎日和田キャンプ場閉場作業 (担当) 信田

と き：9月23日(日)～24日(月・祝)
時 間：9月23日(日)11:00～
と ころ：日和田キャンプ場

◎名古屋YMCA大会 (担当 服部 荒川)

と き：9月29日(土)
時 間：10:30～
と ころ：ローズコートホテル 052-269-1811
名古屋市中区大須4-9-60
礼拝、式典、報告、講演会、ランチ懇親会

◎国際街頭募金 (担当 荒川 松原)

と き：9月30日(日)
時 間：10:00～11:30
と ころ：栄・金山・他

8月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在席者	14名	第1例会	9名	当月・切手		ニコBOXノート	
例会出席者	9名	第2例会	5名	当月・現金		感謝ファンド		
当月出席率	64%	その他	7名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う

8月 第一例会 納涼例会

服部庄三

8月7日6:30より第1例会「納涼例会」をレストランあさくま栄店で開催。当日は柴田中部部長が公式訪問として参加され、同行された東海クラブ大島ワイズとともに楽しいひとときを過ごしていただきました。ご挨拶をお聞きし、ワイズの活性化が最重要課題と感じました。また10月6日開催の中部部会のアピールもあり、ぜひグランパスからも多くの出席を希望されました。料理は飲み放題付きステーキコースで、お値打ち、満腹満腹。出席したメネットともども今年の猛暑を忘れることができました



8月 第二例会 議事録

書記 高田

開催日時：2018年8月27日(火) 19時～

会場：名古屋YMCA 4階

出席者：阿部、荒川、高田、早川、服部

欠席者：青木、遠藤、坂口、信田、下村、坂野、松原、三井、吉田

1. 議事

(1) 議案書第2号(元リーダー意見交換会)について

阿部君が10月19日にOB/OGとの打ち合わせをして11月に準備委委員会の企画書を提出。今回の議案書第2号は一旦取り下げ。

(2) 議案書第3号(学童キャンプ厨房担当報告会)について

9月12日開催の第一例会にて日和田学童キャンプ報告会を開催し、その後の懇親会においてワイズ以外の厨房担当者の経費を支出願う。本件は後日WEBにてクラブ決議とする。

2. 協議

(1) 2018年DBC交流会について

当初予定の秋口は京都東稜クラブの日程との調整がつかず、DBC交流会は来春に延期とする。候補日程は服部君が京都東稜クラブと打ち合わせる

3. 報告(情報共有)

- (1) 学童キャンプサポートについて 9月12日の日和田学童キャンプ報告会で意見交換を行う
- (2) 名古屋地区ワイズ連絡会
ジャガイモ、カボチャ販売日程 10月20日着予定
- (3) ワイズ将来構想特別委員会
8月27日 名古屋地区第一回委員会を開催した
- (4) その他委員会(9月29日 YMCA大会&YYフォーラム、10月28日バザー、9月30日街頭募金、12月23日 キャロル、11月3日 チャリティーラン)
- (5) YMCAより：遠藤君欠席のため別途
- (6) その他
 - ① 中部部会案内：10月6日(アイリス愛知)別途参加者募集する。
 - ② アジア大会についての案内：阿部君が東北のワイズと打ち合わせる。
 - ③ ブリテン原稿依頼について：三井君より依頼済
 - ④ その他：11月の卓話は有賀リエさん×阿部一雄の対談予定でしたが諸事情により不動産鑑定士さんの卓話に変更予定(11月14日)

4. 当面の予定

- (1) 8月30日(木) YMCA会員増強委員会
- (2) 9月4日(火) YMCA大会実行委員会
- (3) 9月7日(金) 国際協力募金実行委員会
- (4) 9月12日(水) 9月第一例会(学童キャンプ報告会) 19:00～ 名古屋本館
- (5) 9月12日(水) チャリラン実行委員会
- (6) 9月18日(火) 9月第二例会 19:00～ 名古屋本館
- (7) 9月29日(土) YMCA大会開催
ローズコートホテル(上前津)
- (8) 9月30日(日) 国際協力募金
開催地は別途案内

5. 部会案内

- (1) 9月1日(土) 九州部部会
- (2) 9月9日(日) 京都部部会
- (3) 9月16日(日) 中西部部会
- (4) 9月17日(月) 阪和部部会
- (5) 9月22日(土) 六甲部部会
- (6) 9月29日(土) 西中国部部会
- (7) 10月6日(土) 中部部会
- (8) 10月7日(日) 瀬戸山陰部部会

2018年度第二期学童キャンプ支援

坂口公美

開催日時：2018年7月30日(月)～8月4日(土)

会場：名古屋YMCA 日和田キャンプ場

「支援スタッフ」：早川、荒川、三井、坂口(メネッ

ト)、渡辺(名古屋クラブ)、南里(会友・元リーダー)、藤田(会友・元リーダー)、都築(南山ワイズ)、オルソン・キクチ学童キャンプも3年目を迎えました。昨年に引き続き、今年も第二期に支援スタッフとして参加しましたので、そのご報告と思うところを述べます。

○昨年より改善された点

①支援スタッフの増加：

学童キャンプに関わってくださる方が確実に増えました。元リーダー、会友、またインターナショナルスクールからリーダーとして高校生のことみさん、ジェイドさん2名の参加がありました。



(第二期調理支援いただき右より藤田、坂口、南里、オルソン・キクチの4人の皆さん)

②厨房作業のマニュアル化：

昨年もマニュアルはありましたが、さらに進化したものとなりました。

「1週間のメニュー一覧」「作り方(1食毎)」「食材表(1食毎、一人前の材料数または重量×人数)」「食数量(支援スタッフの方がそれぞれ自分で何時から何時までの食事が必要かを書き込み、1食毎に何人分を作れば良いか分かる表)」の4枚の表を厨房内に張り出し、支援してくださる誰もが一目でやることわかるようにしました。



これにより誰かの指示を仰ぐことなく、個々で作業を並行して行え、時間通りに食事を提供することが

できるようになりました。

③キャンプ自体への積極参加：

厨房作業だけでなく、キャンプソング、キャンプファイヤー、子供との遊びに積極的に参加し、キャンプを盛り上げることができました。オルソンさんは男子と野球をやり、子供の話をよく聞いた早川さんは、最後には子供たちに追っかけまわされるほど大変な人気ぶりでした。ギターでキャンプソングを盛り上げた真悟さんも人気者でした。またファイヤーダンスを披露した荒川さんには、子供たちが教えてくれとねだり、空き時間に練習をして、最後のキャンプファイヤーには自分たちでファイヤーダンスを披露しました。南里さんや藤田さんも元リーダー振りを発揮して、楽しいファイヤーソングで盛り上げ、キャンプ期間中何度もその歌を子供たちが合唱してくれました。

④子供たちの移動手段の改善：

昨年までは名古屋駅～木曽福島駅間はJR普通電車、木曽福島駅～御嵩旅館前は路線バス、御嵩旅館前～日和田キャンプ場は支援スタッフの自家用車によるピストン輸送、となっていましたが、今年から都築さんのマイクロバスが導入され、木曽福島駅～日和田キャンプ場間はこのマイクロバスでの移動となりました。これにより大きな荷物を抱えた子供たちが路線バスに乗ることによるリーダーや子供たちの負担が無くなり、一般客への迷惑も無くなりました。また少なくとも行は木曽福島駅の片隅でお弁当を食べなくとも、キャンプ場に到着してからゆっくり食べられるようになりました。

⑤日和田キャンプ場全体のごみ問題：

昨年までは可燃ごみは燃やす、生ごみは埋めるといったような大体のルールはありましたが、キャンプ場の使用率増加およびスタッフの不足により、ごみ処分が追い着かなくなりました。今年からは生ごみは収集業者に依頼して収集(1袋210円、大小問わず持ち上げればOK)、可燃ごみは厨房前ドラム缶で焼却とルール化しました。

⑥キャンプ場内の整備：

オープニングキャンプまたはそれ以前、以後にも、地元の松坂さん、リーダーの面々、三井さん、荒川さん、信田さん他のご尽力により、草刈りや不要な樹木の伐採、キャンプ場内のごみ捨て場の埋め戻し、Bサイトへ下る道の整備、本館のベッド・電球・扉・厨房内の修理や整備も進みました。

○今後の問題点

厨房内の整理整頓が不十分であること。支援スタッフが偏ること。これについては厨房スタッフ不足の場合は、松坂さんの奥様を通じて、近隣のおばさま方をお願いしたらどうかという斬新な意見も出ま

した。ごみ問題も不燃物の処理をどうするか決ま
ていません。そしてまだまだ、キャンプ場内の整備
ができそうです。もし学童キャンプに十分な予算が
あり、外部からツリークライミングや沢登りのスタ
ッフを呼ぶことが出来たら、子供たちの目には魅
力的なキャンプに移るかもしれません。しかしそれ
はその場限りのサービス業になり、本来のYMCAの
キャンプではないような気がします。予算がないか
らこそ大人たちも工夫し、考え、時にはぶつかり
合いながらも協力しあって進める、みんなで一緒
にキャンプを作る、その姿を子供たちに見せるこ
とが大事なんじゃないかなと、あらためて思いま
した。今回のキャンプでも嬉しかったことは沢山
ありましたが、その中でも嬉しかったのは、お別
れの時に挨拶で「いつか自分もリーダーになっ
て、ここに戻ってきたい」と言ってくれた子が何
人もいたことです。こうやって繋がっていくとい
いな。。。この先、私にできること、ん～自分
の要らなくなったクライミングロープを使って、
子供たちと遊具を作ったり、ちょっとした冒険が
出来たら楽しいんじゃないかな！

以上



2018年 第三期学童キャンプ支援

荒川恭次

開催日：2018年8月13日（月）～18日（土）

支援スタッフ：荒川、早川、三井、吉田、渡辺（名古屋）、都築（南山）、南里（会友・元リーダー）、背戸（南里友人）、藤田（会友・元リーダー）、林（元リーダー）、後藤（YMCAスタッフ）、

2018年8月20日（月）～25日（土）今期最終の第3期学童キャンプが開催されました。学童キャンパー26名が名古屋とは比べ物にならない涼しさの日和田キャンプ場で楽しく5日間を過ごしました。第3期のキャンパーは全体に年齢が低いからか食が細く、1日目夕食が残った！好き嫌いの多い子の言動に引っ張られた影響か。などと思いを巡らせていましたが、食を重ねるにつれどんどん食欲が出てきて、心配はなくなり規定量の食事を出すことがで

きました。第3期はYMCAスタッフの不足もあったため、2日目のキャンプファイヤープログラムでは、40年ぶりに薪を組んでセッティングを行い、トーチを作ってそれを振って着火し、ファイアーキーパーまで行いました。身体にしみ込んだ記憶は消えることはありませんでした。



（恒例の五右衛門風呂プログラムの湯温管理）

また、南山クラブ寄贈のピザ釜でのピザ焼きは三井ワイズの出番でした。厨房サポートだけでなくキャンププログラムサポート、木曾福島駅からのキャンパーのバス送迎等ワイズ関係者が学童キャンプに貢献するサポート体制が会を重ねるごとに出来上がってきたようです。施設面等来年度に向けての課題は多々ありますが、一つ一つ解決して充実したキャンプができるようにしたいものです。第3期は当初より天候が悪く、御岳山も乗鞍岳も3日目にやっと顔を出してくれました。台風19号の影響も受けましたが、子供たちは元気いっぱい楽しんだことと思います。

2018年度日和田学童キャンプ支援総括

2018年8月28日

吉田一誠

学童キャンプも今年で3年目を迎えました。今年もさる8月26日第3期のキャンプをグランパスのメンバー、会友を含めて多くの皆さんのサポートにより滞りなく終えることができました。すべての子供たちに楽しいキャンプ体験を！をスローガンに学童キャンプが始まって、この3年間で300人近くの子供たちが参加することになります。学童キャンプは多くの支援を受けて行われています。その支援を大きく分けると

1. 資金的な支援、後援、協賛などによる支援（後援、協賛、献金、物品提供など）
2. キャンププログラムへの支援（ボランティアリーダー、給食ボランティア、キャンプ場整備、補修などのボランティア）
3. 地元の方の支援 の3つがあります。このプログラムは名古屋市教育委員会が後援をしていた

だいており、名古屋市内の全小学生 11 万人近くに学校を通じて募集のチラシを配布しています。名古屋 Y M C A の活動の中では中学生バスケットボール大会と並ぶ社会にアピール度の高い活動になっています。また、名古屋 Y M C A の協賛企業にもご支援をいただいています。今までも、子供夢基金、ウオーカソン、個人の方々からの資金的な援助をいただいていたが、今年からは学童キャンプ特定募金も始め、さらに多くの方々からの献金をいただくことができました。



学童キャンプを始めたことで地元の方との交流も活発になりました。今や有名人となった松坂夫妻をはじめとする地元の皆さんに、ほうれん草の収穫、ジャガイモ堀など農業体験プログラムなどの支援をいただいていますし、ヤングコーン、キュウリ、トマトなどおいしい高原野菜も提供していただいています。新しい Y M C A のスローガンは **‘みつかる、つながる、よくなっていく’** ですが、まさに学童キャンプを始めることにより多く新しい可能性が見つかり、それを通じて支援や協力の輪が広がり、つながり、かわりを持った一人一人の人がみんな何か良くなっていく気持ちになる、名古屋 Y M C A には今までになかった活動となってきました。グランパスクラブはキッチンスタッフとしての協力が始まりでしたが、これがなければ学童キャンプも人手不足でとん挫しかねませんでした。この3年間の活動はクラブとし誇りの持てる内容であったと思います。

ワイズコーンのように新しい支援の形もできました。今後もさらなる学童キャンプの発展のために、グランパスクラブが核となり活動の輪を広げていきたいものです。皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

金沢犀川クラブ 25 周年記念例会参加報告



荒川恭次

2018 年 8 月 11 日（土）ホテル金沢で「金沢犀川クラブ創立 25 周年特別例会」が開催されました。同時期開催の国際大会の影響で、西日本区役員は石津書記のみの参加でしたが、2 部の記念講演は一般公開でもあったためワイズ以外の参加者が多数おら



ご存知の‘矢場とん’さんからは豚肉、豚ミンチをたくさん提供いただき、豊富に食べることができかつおいしいと子供たちも大満足、今や学童キャンプには欠かせない名物になりました。



（子供たちとのカレー作りの ICCPJ の学生リーダー）

キャンプリーダーとしては多くのスタッフはもちろんのこと、リーダーの皆さんの支援をいただいています。台湾から来てくださる ICCPJ の学生リーダーは欠かせない存在です。慢性的な大学生リーダー不足解消のために、今年からは名古屋国際学園の高校生のリーダーも参加、新しい取り組みも始まりました。キッチンスタッフは当初はグランパスメンバーだけでしたが、昨年、今年と在名のワイズ、あるいは若い時に Y M C A メンバーとして活躍していた人々、リーダー O B , O G などボランティアの輪が広がっています。キャンプ場の補修、整備にも三井さんをはじめとするグランパスのメンバーが積極的に参加、今年には南山ワイズによるピザ窯も完成しました。

れました

第3部はワイズ関係者の懇親会となり、中部、関西方面のワイズと金沢地区ワイズとの楽しいひと時となりました。各クラブ挨拶では同年齢のグランパスクラブは25周年行事をスキップし、30周年行事を盛大に行いますと宣言してきました。また、とやまクラブ設立委員会の清水さんによれば、新クラブは順調に準備が進んでおり年度末にはチャーターが迎えられるとのことでした。



闘病顛末記

脊柱管狭窄症の手術と入院

松原 行謙

左足の脛がジンジン・ジリジリ・シクシク、2~3m歩いたらしゃがみ込む。杖があっても5mがやっと。どうかして下さい！！

診断は、L2/3 から L4/5 レベルで脊柱管や椎間孔の狭小化、特に L3/4 レベルの狭窄が目立ちますとのこと。ヘルニアも有りますが、手術のレベルでは無いとのこと。つまり骨が変形して神経を圧迫、ブロック注射で一時的に痛みを和らげようにも骨と骨との隙間がなく、痛い思いをして、何の効果もなし。

結局、7月17日に手術をして20日ほど入院、8月4日に退院しました。手術は麻酔から病室のベッドまで3時間、順調でした。と言うのも、骨を2か所削っただけで、チタンの梯子とボルトを入れずに済んだからです。骨と骨に圧迫された神経の通り道を確保。手術成功！3日間はベッドに寝たまま、両手に24時間点滴、それに最高15度までしか頭をあげられないので、食事はほとんど取りませんでした。

それと術後熱でうなされ、結構つらい思いをしました。ベッドは高反発ですから腰に良い。お勧めです。3日後から特製コルセットを装着しリハビリの開始です。が、しかし夜になると熱が38度以上上がるんです。おしっこの出が悪く、痛い旨を先生に伝え、検査したところ尿路感染しているとのこと。手術のときの尿管挿入などで、大腸菌が繁殖したらしい。またもや点滴を3日間しました。熱も下がりました。しかし徳洲会の担当の先生は休みの日であろうが、毎日様子を伺いに診えたので、尿路感染の件も含め早期に対処して下さい助かりました。リハビ

りは車椅子、杖、リハビリ室での筋力回復トレーニング等々です。世の中が一番暑い盛り of 7月下旬、新しく快適な病棟で過ごせ、さらにボルトを入れたら9月の旅行は断念してください、と先生に言われていたことがウソのようです。こうして生かされていることに、妻、家族、病院の先生、スタッフ、応援して下さいました。ありがとうございます。

各委員会報告

南山バザー実行委員会

三井秀和

バザー開催日は10月28日(日) 10時~15時
(チラシ3種 下記PDF添付あり) 雨天決行
今年是在名4クラブが出店することになりました。特に名古屋クラブは本格的にクラブとしてこだわりラーメン屋を出店と飲料販売をいたします。グランパスは綿あめ店を出店、東海は焼き鳥店、南山はみたらし団子と自農園産農産物直販。尚、事前にバザーチケットを各1000円の購入が必須となっていますのでご協力をお願いします。



(南山バザーでグランパス出店に使用する綿菓子機)

「バザー委員会での協議内容」 (抜粋)

ワイズメンズクラブ 担当/役割

- ① グランパスワイズ→わたがし 100円/個
- ② 南山ワイズ→みたらしだんご 80円/本
- ③ 東海ワイズ→やきとり 80円 or 100円/本
- ④ 名古屋ワイズ→飲料(どぶづけ含) ラーメン半玉 150円
- ⑤ 食べる場所を確保する。
〈アレルギー対応について〉アレルギー表示を必ずする。調理中、材料が落ちたりしないよう気をつける。
- ⑥ 食べ残しは決まった場所に捨てる。

YMCA スタッフ・OB 担当/役割

- ① チョコバナナ・やきそば・フランクフルトやきそば 器材一式は谷川さんよりお借りする。
- ② やきそば用プロパンガスも谷川さんから手配していただく。

- ③ フランクフルト 100 本程度。日本語学校の学生に
 願うする。
 - ④ さふらん、委託品(天むす・わっぱん)は従来どお
 り
 - ⑤ 南山ワイズからいただくさつまいもと、とうも
 ろこしを産直販売する。
 - ⑥ 「おはなしかばさん」午後 2 回公演。南山ワイズ
 杉山さんより依頼していただく。
- YMCA 宛の提供品は、商品によっては一部幼稚園側で
 販売をお願いする。



中部ワイズ起し運動委員会

荒川恭次

8月27日(月)開催の名古屋地区ワイズ連絡会
 の中で、第1回の中部ワイズ起し委員会が開催されま
 した。中部は名古屋地区、三重地区、金沢地区と3
 地域のワイズが集合しての活動は難しいことから、
 それぞれの実情に合わせて3地域で活動してはとの
 意見が出されました。全体集会是EMCシンポジウ
 ムを活用しての取組みとなります。中部ワイズ越し
 委員会委員長は中部部長の柴田ワイズが、副委員長
 (名古屋地区)は谷川ワイズが選出されました。今
 後は三重地区、金沢地区への連携が始まる予定です。

維持会員増強委員会

荒川恭次

2018年8月30日(木)第3回維持会員増強委員
 会が開催されました。新しいYMCAの活動をアピ
 ールするカタログが完成し、10月を「維持会員増強
 キャンペーン月刊」とされます。9月の名古屋青年
 にアピール記事を記載。9月29日開催の名古屋YM
 CA大会、10月28日開催の南山バザー等各所でア
 ピールし、この他、名古屋YMCAホームページ、
 ワイズ中部ホームページに記事を掲載します。また、
 今後の活動の進め方、アピールの具体的方法につい
 て議論されました。次回は9月27日(木)名古屋Y
 MCA本館にて開催予定。

Y M C A た よ り

今年の夏はとてとても暑い夏となり、日和田で
 の生活がとても快適な日々となりました。今年の夏
 も日和田では多くの子どもたちのキャンプが行われ
 ました。

今年の夏も台湾からICCJの2人のリーダー
 が来てくれました。学童キャンプでの子どものケア、
 台湾の紹介、日和田のキッチンなどなど、2人の大
 きな力をいただきました。2人の台湾の紹介の時
 間には、ホワイトボードに書かれた中国語を丁寧
 にノートに写したり、キラキラ星の台湾バージョン
 も覚えてみんなの前で発表してくれたお友だちも
 いました。自然の中のキャンプ+国際交流が含ま
 れる機会を毎年持つことができ、日本(私と)と同
 じと思うこと、日本と違うと思うことがあったり
 と、新たな発見をしている子どもたちが多くお
 りました。生活の中に自然に異なる文化がある
 ということが、子どもたちの可能性をとても広げ
 てくれると感じた夏となりました。



名古屋 YMCA グランパス連絡主事
 遠藤恵美子

今 後 の 予 定

- 10月6日(土) 中部部会 (アイリス愛知)
- 10月17日(火) 第一例会
- 10月23日(火) 第二例会
- 10月28日(日) 南山バザー
- 11月3日(土) チャリティーラン
- 11月28日(水) 名古屋YMCAチャリティーゴルフ

注: 11月に予定としていた東稜クラブとのDBC交流
 例会は来年に変更予定。ホストはグランパス

そ の 他

1. 9月 今月の誕生日

happy birthday

下村 明子 (2日)

松原 行謙 (24日)

荒川 恭次 (25日)



Congratulation!

2. 例会等出席状況

例会等出席状況No.	氏名	7/30 ～ 8/4 第二期学童キャンプ	8 / 8 第一例会 納涼例会	8/ 20 ～ 25 第三期学童キャンプ	8 / 28 第二例会
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄		○		○
3	荒川 恭次	○	○	○	○
4	遠藤恵美子				
5	坂口 功祐		○		
6	信田伊知郎				
7	下村 明子				
8	高田 士嗣		○		○
9	服部 庄三		○		○
10	早川 政人	○	○	○	○
11	坂野 清治		○		
12	松原 誠				
13	三井 秀和	○	○	○	
14	吉田 一誠		○	○	
	計	3	9	4	5



ロコモコどんぶり（夕食）



朝食セット(1)



ミートソーススパ（昼食）



三食どんぶり（夕食）



子ども達の作ったカレー(美味しかった!)



朝食セット(2)

学童キャンプ料理集の一例です